

まちづくり・地域産業 多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち

住宅都市としての価値をさらに高めていくためには、暮らしやすく快適で魅力あるまちを創造することが重要です。

そのため、駅を中心とした周辺地域にまちの多様な魅力と交流・活力を創出するとともに、地域に根ざした産業を支援し、区民はもとより、来街者を含めて、誰にとっても居心地がよく、にぎわいがあふれ、出かけたくなるまちを目指します。

取組の方向性

(1) 多様な機能と魅力がある多心型まちづくりを進める

- 交通拠点となる区内 18 駅及び駅周辺を核として、駅勢圏となる住宅地などの特徴や商業・業務機能の集積、歴史・文化の蓄積、大規模公共施設の立地、自然環境など、各駅周辺の特色や魅力を生かしたまちづくりを進めます。
- 駅前空間の質を高めるため、交通拠点としてだけでなく、文化・交流・商業・にぎわい等多様な機能と魅力がある複合的な拠点として駅周辺のまちづくりを進めます。
- 区と区民、事業者等が連携して住宅都市杉並の魅力や価値（文化・観光資源・景観）をさらに高めるまちづくりを進めるとともに、それらの魅力や価値を区内外に発信して、来街者を増やしていきます。

(2) 誰もが気軽に移動できる利便性の高いまちをつくる

- 誰もが気軽に出かけられるように、バス・電車などの公共交通と徒歩・自転車のつながりを高め、シームレス（※）な移動サービスの充実や、環境面にも配慮した交通インフラの整備を進めます。
 - 近隣自治体や関係団体と協力して誰もが安全・安心に移動できるまちづくりを進めます。
- ※シームレス：切れ目のない連続した

(3) 多様なライフスタイルに対応できる持続可能で柔軟なまちづくりを進める

- 区民の多様な生活ニーズや、出産・子育て・介護などのライフステージに対応できる、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めます。
- 低炭素まちづくりの推進による環境負荷の低減や、民間住宅のバリアフリー化の促進や、道路など災害に強いライフラインの整備、空き家の発生抑制対策などにより、持続可能で住みやすく魅力的なまちづくりを進めます。
- 住民同士が連携して、居心地よく暮らしやすい区民参加型の地域づくり、まちづくりを推進します。

(4) 暮らしや環境と調和した地域産業を育み、にぎわいと活力のあるまちをつくる

- 区民に身近な商店街や多面的な機能を有する都市農業など、暮らしや環境と調和した地域産業を育成するとともに、多様な人材による創業を支援して、まちのにぎわいと活力を高めます。
- 若者や現役世代のほか、障害の有無や性別などに関わらず、生き方やライフスタイルに応じて誰もが多様な働き方を選択することができるよう就労支援を充実し、地域産業の活性化につなげます。

重点的な取組

■地域特性を生かした駅周辺まちづくり

区内最大の交通結節点である荻窪駅周辺をはじめとする各駅周辺では、基盤整備等の機会にあわせて、駅周辺の特色や魅力に応じた商業活性化や、移動の円滑化、さらには人々の交流促進など、地域ごとに個性あるまちづくりを進めます。

■安全・安心で利便性の高い移動環境の創出

鉄道と道路の連続立体交差化、都市計画道路や自転車走行空間等の整備、道路の無電柱化やバリアフリー化を推進し、誰もが安心して安全に移動できる環境の創出に取り組みます。また、近年のAI・IoT（※）などの技術革新に伴い、MaaS（※）等の新しい移動サービスの活用などを視野に入れ、多様なライフスタイルに対応した利便性が高い交通体系を構築します。

※AI：Artificial Intelligence の略。人間の知的能力をコンピュータ上で実現する様々な技術・ソフトウェア・コンピュータシステム

IoT：Internet of Things の略。あらゆるモノがインターネットを通じてつながること

MaaS：Mobility as a Service の略。ICT（情報通信技術）を活用してマイカー以外の移動をスムーズにつなぐ新たな「移動」の概念

■魅力的で居心地の良い、出かけたくなるまちづくり

交通インフラの整備とあわせて、区と区民、事業者等が連携したまちづくりや景観のルールづくり、歩きたくなる歩行空間の創出等、様々な魅力がある居心地の良い、出かけたくなるまちづくりに取り組むとともに、それらを観光情報として広く発信します。

■にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興

良好な住宅都市として発展してきた杉並区の地域特性を生かした、商店街の活性化や中小事業者の支援に加え、区内における様々な分野の創業支援の充実とともに、文化・芸術をはじめとする多種多様な人材の交流促進など、暮らしや環境と調和したにぎわいと活力を生み出す地域産業を振興します。